

大館市総合教育会議  
会 議 録

平成27年5月開催

## 平成27年度 第1回大館市総合教育会議 会議録

- 1 日 時 平成27年5月28日 木曜日  
開会 14時00分 閉会 14時25分
- 2 会 場 市立中央公民館 多目的室
- 3 出席者 大館市長 福原 淳嗣  
大館市教育委員会  
教育委員 清野 克子  
教育委員 根田穂美子  
教育委員 三浦 仁  
教育長 高橋 善之  
教育委員長 山田 和人 (欠席)
- (事務局関係)
- 教育次長 北林 武彦  
教育総務課長 加賀 安長  
教育総務課長補佐 日景 真澄  
教育総務課長補佐 成田 政仁  
スポーツ振興室長 三澤 勝  
学校教育課長 木立 亨  
教育研究所長 山本多鶴子  
生涯学習課長 菅原 悟  
中央公民館長 佐藤 和浩  
郷土博物館長 若宮 司
- 4 協議事項 (1) 大館市総合教育会議運営要綱(案)について  
(2) 大館市教育振興施策の大綱について

### 5 会議の要旨

#### ○北林教育次長

ただ今より、平成27年度第1回大館市総合教育会議を開会いたします。

当会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が、本年4月1日に施行となったことから、今回が初の開催となるものです。

初めに私から教育委員をご紹介します。

(教育委員紹介)

○北林教育次長

続きまして、当会議の招集者であります福原市長がご挨拶申し上げます。

(市長挨拶)

○北林教育次長

ありがとうございます。

続きまして、教育委員長挨拶となっておりますが、山田委員長は都合により欠席されていますので、清野教育委員長職務代理者より、ご挨拶をいただきたいと思っております。

よろしくお願い申し上げます。

(清野教育委員長職務代理者挨拶)

○北林教育次長

ありがとうございます。

これより、協議事項に入らせていただきます。会議の進行は、福原市長が務めることとなります。

市長、よろしくお願いいたします。

○福原市長

それでは、議長を務めさせていただきます。よろしくご審議の程お願い申し上げます。

次第により、順次、進めさせていただきます。

最初に、協議事項(1)「大館市総合教育会議運営要綱(案)について」です。事務局より説明を求めます。

(協議事項(1)について、事務局(教育総務課長)説明)

○福原市長

私から一つ申し添えたいことがあります。それは、この総合教育会議は、あくまでも執行機関同士の協議・調整の場であるということ。つまり、意見のすり合わせの場であり、決を採る場ではないということです。

それでは、ただ今の協議事項(1)について、ご意見を伺いたしたいと思います

が、この会議の進め方についての規定ですので、よろしければ、事務局案を承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○福原市長

ありがとうございます。

次に、協議事項（２）大館市教育振興施策の大綱についてです。同じく、事務局より説明を求めます。

（協議事項（２）について、事務局（教育総務課長）説明）

○福原市長

ありがとうございます。

それでは、ただ今の協議事項（２）について、ご意見を伺います。

○福原市長

私から意見を述べさせていただきます。私は選挙の時に、５つの公約を掲げました。「匠のまち」、「産業の連携のまち」、「にぎわいのまち」、そして４つ目が「ひとづくりのまち」、５つ目が「安全・安心のまち」です。私の政策は、どちらかと言うと経済に重きを置く政策が最初に来ますが、それは、あくまでも利益が出たもので、これから大館を担う子どもたちの教育環境を整備することと、これまで故郷を支えてきてくれた世代に安全と安心を届けることであり、それはやはり政治がなすべきことだとの考えに基づくものであります。「ひとづくり」は、いわば「まちづくり」です。そのような意味においても、「ふるさとに学び 未来を創造できる 「人財」の育成」との基本理念は、私の思いに叶った理念であるとお伝えしたいと考えています。

○高橋教育長

教育委員会の基本目標として目指してきたのが、この案です。平成２３年度からこれに基づき大館市の教育を進めています。学校教育において形にしているのが、ふるさとキャリア教育です。ふるさとキャリア教育の理念に基づいて、学校教育だけでは人財育成はできないので、生涯学習の部分とリンクさせながら両輪で進めている状態です。その意味で、基本目標としている「ふるさとに根ざし、自立の気概と能力を培う学校教育の創造」と「ふるさとの誇りと文化

をはぐくむ生涯学習の推進と支援」は、まさにそれを具現化するための目標です。子どもたちのために第一義的ですが、まちの人たちも、個人的な生涯学習ではなく、それを次世代に還元・還流していく流れを作りたい、そのようなまちにしたいとの願いがこもっていますので、是非この案を大綱にしたいという思いです。教育総務課とスポーツ振興室に関しては、色々な社会状況の変化を踏まえたり、市長の方針や目指すところに合わせながら、具体的に進めてまいりたいと思いますが、「信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興」であれば、それらに対応可能な目標だと理解しています。

#### ○清野教育委員

講演会など色々な会へ参加すると、私より年下の方はもちろんですが、年上の方も多数参加されていて、会場が満員です。とても学びの意欲と言いますか、エネルギーを感じます。身体的な面だけでなく、精神的な面と両面で充足感があれば、生きる力になると思います。子どもたちの生きる力は、学校教育、保育園や幼稚園で育てられています。そこで育てられた力が、生涯を生き抜く力に繋がっていくと思います。そのような意味において教育委員会の営みは、0歳から一生を全うするまでの、大事な人間の生き方に係わる施策だと思います。これからもお示しされている教育大綱案に基づいて、力強く進めていただければと願っているところです。

#### ○根田教育委員

この会議が始まる前に、生涯学習課の方とお会いし、ハチ公小径において子どもたちとふれあいを行うということをお聞きしました。大町の方々の協力を得ながら、大町の方々を師としてふれあうということでした。小さな子どもたちではありますが、これからの大館を担う子どもたちをみんなで支えていく、このように、ふるさとキャリア教育など、教育委員会で色々行っていることが重なり、大変いい傾向になっていくと思います。その話をお聞きし、そのようなささやかな場所においても何かが行われていることに対するうれしさや喜びを感じます。教育大綱案を拝見しても、私たちの願いや思い、これからの希望が十分含まれていると感じます。大変いい言葉で表現されていて、ありがたいと思います。

#### ○三浦教育委員

私も基本理念、基本目標とも教育大綱案でよろしいと思います。これでますます元気な教育委員会になると思います。

○福原市長

ありがとうございます。

各委員からご意見をいただきました。協議の結果、「異議なし」と判断し、協議事項（２）を承認することとし、大館市の「教育大綱」として、これに基づき事業を進めさせていただきたいと考えていますが、よろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○福原市長

ありがとうございます。

以上、協議事項２件について終了させていただきます。

続きまして、その他になります。事務局から、何かありますか。

○加賀教育総務課長

本日は、総合教育会議の設置と教育大綱の策定でした。今後は、市長及び教育委員会からの求めにより、総合教育会議が開催されることとなります。事務局としては、国の方針に基づき年に３回程度の開催を考えています。今回は、次年度の主要な事業や予算に関係することについて、協議を予定しています。

○福原市長

今、地方創生が叫ばれています。地方創生法の下に総合戦略を県や市で策定に入ります。その中でも教育政策は、もっとも重要な分野の一つと考えています。そのような意味においても、これからも建設的な議論を交わしながら、大館の教育環境を引っ張ってまいりたいと考えておりますので、よろしく願いを申し上げます。

それでは、他になれば、その他について終了させていただきます。

○北林教育次長

皆様からの貴重なご意見、ありがとうございました。

今後、教育委員会としましては、策定されました「教育大綱」に基づき事務事業を執行してまいりたいと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、以上をもちまして総合教育会議を閉会いたします。

本日は、ありがとうございました。